

＜2025年10月15日 令和7年度第2回学級委員会 会議議事録＞

開催日時：2025年10月15日 10時より

開催場所：本校4階 学習図書室

出席者：学校長、PTA会長・副会長・庶務3名・会計、学級委員22名

開会の挨拶

（PTA会長挨拶）

おはようございます。本日は寒い中お集まりいただき、誠にありがとうございます。いよいよ、もえぎまつりも開催まで1週間余りとなりました。皆様にはお忙しい中、日頃よりご準備いただき、心より感謝申し上げます。

皆様の熱意が伝わったのか、今年はアンケート形式で出席確認を行いましたところ、回答率は90%と、非常に高い結果となりました。30名の方が欠席となりましたが、参加人数は例年よりも大幅に多いと原先生から伺っております。皆様のご準備が、子どもたちの「行ってみたい」という期待を高めていることの表れだと考えております。

特に「お化け屋敷」への注目度が高いようです。時間の制約などで参加できないお子さんもいることを想定し、その点を工夫することが重要だと考えております。また、当日は予期せぬトラブルが起こる可能性もございますが、そうした状況も乗り越えながら、大人も子どもも一緒に楽しんでいければと存じます。

最後の追い込みで大変お忙しいとは存じますが、最後まで皆様で楽しみながら準備を進めてまいりましょう。どうぞよろしくお願いいたします。

議題はいくつかございますが、この後の準備でお忙しいと伺っておりますので、なるべく時間をかけずに進行させていただきます。よろしくお願いいたします。以上です。ありがとうございました。

（学校長挨拶）

前期におきまして、学校に対し非常に温かいご協力を賜りましたことを、重ねて感謝申し上げます。

現在、西区ではヒグマの出没警報が発令されており、鹿なども見受けられます。このように、今後何が起こるか予測できないことも多々あるかと存じます。そうした不測の事態に対応できる力を養うべく、学校としてもできる限りの対策を講じております。そのような状況ではありますが、子どもたちとは毎日元気な顔で向き合っていきたいと話しながら、日々運営しております。

皆様も健康には十分ご留意くださいますようお願いいたします。

議題1：学級委員より学級活動報告・もえぎまつりについての報告

- ・10月24日(金)の開催に向けて、学級代表が各ブースごとに企画・準備を進めてきました。今年は、385名の子ども達が参加予定です。お化け屋敷やフリースロー等の新企画も増え、新しいもえぎまつりをお届けします。
当日準備がすぐにできるように、事前準備も工夫し、頑張りました。
当日は約60名がボランティア参加予定です。沢山のご協力、ありがとうございます。
- ・1時間という時間の中でたくさんのお子たちに少しでもたくさんのブースを楽しんでもらうために、早く終了したブースがありましたら、他の混んでいるブースのお手伝いをお願いします。
- ・6年生がお別れ会と保護者交流会を兼ねたお別れ交流会（仮）の企画を予定しています。

議題2：令和7年度前期活動報告について

・給食試食交流会について

9月10日(水)に本校家庭科室にて開催しました。41名が参加し、給食試食会の前に保護者交流会を行いました。

交流会後、栄養教諭の真田先生から給食の味付けについて等の話があり、生活習慣病にならないためにも、子どもの頃から減塩に慣れていくことの大切さを学びました

子どもが好きな給食を家庭でも作っている、もっとレシピを知りたいという声があり、札幌市学校給食栄養士会のHPに掲載があることを教えていただきました。

・朝の交通安全指導

2学期に入り活動数が著しく減少しています。子ども達の安全のため、是非2回以上の活動をお願いします。

・ベルマーク作業報告

7月17日(木)に、第1回ベルマーク作業を行いました。参加者はボランティア9名と事務局3名でした。現在、企業ごとの仕分け作業は終了しており、集計作業のみとなっております。次回は12月15日(月)を予定しております。皆様のご協力をお願いいたします。

議題3：会計報告

資源回収収益金についてご報告いたします。

6月分：6,312円 7月分：5,960円 8月分：5,960円

議題4：来年度以降のPTA方針について

改めて皆様にご承知いただきたい点がございます。今年度は各クラスから2名の学級委員を選出していただき、学級活動、そして中心となるもえぎまつりの活動を担っていただきました。ご尽力に感謝申し上げます。

その上で、活動体制の変更についてご説明します。

・もえぎまつり、朝の交通安全指導とベルマーク活動

「一人一役」の活動から外れ、**ベルマークは完全ボランティア制**、朝の交通安全指導は一家庭につき1回以上のご協力をお願いする形となっております。

これに加え、来年度（令和8年度）は、**もえぎまつりの運営自体も完全ボランティア制**へと移行いたします。この件につきましては、4月の総会で承認を得ておりますので、来年度はこの体制で運営してまいります。

これに伴い、課題もございます。先ほど報告にありました**交通安全指導**につきましても、同様に全会員を対象として児童の見守りを行っていく所存ですが、主な課題は我々の周知不足にあります。「一家庭1回参加すれば良い」という認識の方が、ヒアリングした限りでは少なくないようです。つきましては、我々自身も周知を強化してまいります。本日ご出席の皆様にも、周知へのご協力をお願いしたく存じます。**一家庭あたり2回から3回ご協力いただくこと**で、児童の安全を日々見守ることが出来ます。先日、事務局が作成したチラシを用いて呼びかけを行ったところ、申込率が10%程度から70%まで向上しました。皆様のお力をお借りしながら、来年度はさらに声かけを工夫し、**全体の90%近くをカバーできる体制を目指したい**と考えております。

また、もえぎまつりに関しましても、来年度から運営をボランティア制といたします。現在のご準備の状況から、来年度の参加をためられる方もいらっしゃるかもしれませんが、当日、子どもたちが楽しんでいる姿をご覧になれば、運営側も必ず楽しむことができ、大きな達成感が得られるはずで。子どもたちが楽しめる場を存続させるためには、原先生もおっしゃっていたように、志を同じくする皆様のご参加が必要不可欠です。

つきましては、本日ご出席の皆様には、来年度も可能な限り運営ボランティアとしてご協力いただけますようお願いいたします。今年度は、皆様のおかげで運営マニュアルなど素晴らしい資料が整いました。そのため、来年度の準備は今年度ほど大きな負担にはならない可能性が高いことも、併せてお伝えいたします。

この件について、運営ボランティアを増やすために何か工夫できる点や、我々がお手伝いできることなど、ご意見やアドバイスがございましたらお聞かせいただけますでしょうか。この場で発言しにくい場合は、後ほど私や事務局のメンバーにお伝えいただければと存じます。来年度も皆様の積極的なご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。以上です。ありがとうございました。

議題5：その他

・もえぎ地域開放図書館司書より報告

図書委員が中休みと昼休みの貸出をしてくれております。積極的に何をしたら良いかを聞いてくれています。

1年生も貸出に慣れて読み聞かせもしっかり聞けるようになりました。木曜日に借りにくることが多くなり、「木曜日だからもっくんいるね」ともえぎ図書館のキャラクターのもっくんにまで、興味をもって来て笑顔の絶えない図書館です。

・スクールゾーン実行委員会報告

今回のスクールゾーン実行委員会は12月4日に開催予定です。前回開催した際には、地域の方々からPTA活動に対して感謝の言葉をいただきました。以前は「なぜPTAの人が立っていないのか」といったご指摘を受けることもありましたが、現在は「一緒に協力していきましょう」という形で、非常に良好な関係が築けていると感じております。したがって、我々PTAも積極的に活動に参加し、地域の皆様だけに頼るのではなく、相互の協力体制を維持しながら活動を進めていきたいと考えております。

12月の委員会では、見守り活動にご参加いただいた方からのご報告を基に、立ち位置の変更なども含めて地域の方々と協議し、より有意義な活動となるよう調整してまいります。以上です。ありがとうございました。

・ **西区PTA連合会40周年記念講演について**

《大棟耕介さんの講演会》が8月30日(土)にちえりあホールでありました。遠藤副会長が西区PTA連合会理事として運営に携わりました。

また、学校長も出席されましたので、ご感想をお願いいたします。

＜学校長より＞

ホスピタルクラウンとして20年以上、世界各国の病院で活動してきた大棟耕介さん。そういった場所に足を運び、普段なかなか笑う機会のない子どもたちに笑顔を届けるという活動を実践されていることは、誠に素晴らしいことだと感じております。私も日々多くの子どもたちの笑顔に接しておりますが、子どもの笑顔には偽りがありません。本当に笑いたい時にしか見せない、あの澄んだ笑顔に触れた時、その活動が持つビジョンの素晴らしさを実感いたしました。

教育も同様です。私たちも子どもたちの笑顔のために何ができるかを日々考え実践しておりますが、時には子どもたちが笑顔とは逆の表情を見せることもあります。しかし、子どもたちの笑顔という目標に向かって尽力している人々が、我々教員だけでなく、世の中にたくさんいるのだということを、改めて確認できたように思います。

もえぎまつりで私もギターを演奏しようと考えております。それが子どもたちの笑顔に繋がれば幸いですし、たとえ「下手だね」と笑われる笑顔であったとしても、それはそれで良いと思っております。このように、一人ひとりが子どもたちのために、ひいては一人ひとりが生きる上で、何ができるのかを考えていくことができればと願っております。

また、子どもたち自身にも、日々の楽しみが当たり前のもではなく、様々な個性を持つ仲間がいて、多くの人々の支えがあって成り立っているのだということを理解できるよう、導いていきたいと考えております。特に昨今は、そうした当たり前ではないという意識が、風化しかけていると感じることもございます。

・ **第3回学級委員会日程及び時間について**

令和8年2月18日(水)10時より4回学習図書室にて開催します。